

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

長期にわたるコロナ感染予防の為の規制が緩和される中、以前と同じような活動を始める団体だけでなく、活動を停止してしまった団体も多い。地域の課題やニーズに沿った事業を企画し、活動を再開するきっかけ作りを行っていききたい。第4期地福計画推進に関しては、話し合いの場がフラットで誰でも自由に自分の意見が言える場になり、各分科会の活動内容がみんなの意見が反映されたものであるよう、引き続き区・区社協と連携して支援していく。地域での相談傾向は来る2025年問題に向けて、総合相談における相談内容も複合的な課題を抱える世帯の相談が増えてきているのでケアプラザ単館だけの解決は難しいケースが年々増加傾向となってきたなか、特に精神疾患や認知症状による相談において未受診の方を医療機関へ繋げるための連携や地域との見守り体制づくりはエリア内でも課題であり重点的に取り組む必要があると考えられる。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	■	地域で何か活動をしたいが、どこに相談して良いかわからない、あるいは何をしてもいいかわからないという方がケアプラザでの事業をきっかけに地域の活動者として活躍できるよう、講座を通して支援していく。自身の特技や趣味を通して、何か活動する事で、生きがい作りや居場所づくりにつなげたい。
☐	■	第4期地福計画推進にあたり、月1回の幹事会が各分科会の報告だけでなく、他分科会からの意見も聴きながらより充実した活動が出来るような話し合いの場としていく。必要であれば、課題解決の為に講師を呼んで研修を行うなど課題に対してより実践的に取り組めるよう支援していく。
☐	■	平常時から要援護者への取組みについて地域全体で考え、発災時にどのように対応するか、ケアプラザは福祉避難所として何が出来るかを周知していく。同じ福祉避難所となっている施設や地域防災拠点とも情報共有を行い、連携をとりながら動ける体制作りを構築していく。
☐	■	地域住民・事業所・店舗・学校・団体などへ、昨年度より自主団体になった キャラバンメイトと協働し認知症サポーター養成講座を開催する。新規のキャラバンメイトの発掘も機会を捉えながら行う。
☐	■	精神的な課題を抱える世帯へのまた地域の方向けに「こころの相談会」を開催、生活支援センターの出前相談会を年ケアプラザで行う。同時に生活支援センターと隔月で定期的なカンファレンスを実施し、情報共有や連携をスムーズに行えるようにし早期の介入支援を行える関係を構築する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

第4期地福計画推進のための各分科会の活動が住民主体で活発に行われた。「自分達の計画」という意識が少しずつ芽生えはじめ、会議の中でも活発に意見が交されるようになった。今年度、小中学校がコロナが5類になったこともあり地域連携に力を入れ始めた中、ケアプラザが福祉教育や総合学習を通したつながりを持ただけでなく、そこから地域へ繋げるきっかけが出来た。次年度以降、このつながりを大切に地域で子ども達を見守り、子ども達が自分の思いを地域に伝えるその橋渡しができればと思う 地域について考えていく場に地域ケアプラザも参加することで、相談機関としての地域包括支援センターの役割を周知するばとなっただけでなく、地域包括ケアシステムの新たな担い手として若い世代の取り組みを支援することは未来の上郷地区を考える上で非常に有効な機会となった。

買い物困難な方の為の移動販売であるが、開始から4年目を迎え、住民同士や販売員・民生委員・ケアマネジャー・包括職員など関係性ができ、声を掛け合うなど見守りの場となっている。

☐ 区からのコメント

栄区地域福祉保健計画（地区別計画）の事務局として、各分科会や会議等への出席や連絡調整などに取り組んでいただいています。振り返りでもありましたとおり、地域の方々にとって、地域福祉保健計画が「自分達の計画」という意識が少しずつ芽生えはじめており、野七里ケアプラザと協働して取り組んでいることが成果につながっています。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症となつて以降、地域の活動も更に活発化しています。地域の意向を主体としつつも、必要に応じて助言等の支援をお願いします。

買い物困難な方の為の移動販売では、開始から4年目を迎えた中でも、関係機関とも連携しながら、地域に対してきめ細かく対応していただいています。

引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、地域ケアプラザの強みを活かした取組に期待しています。

令和5年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○事業所の選択は、ご本人、ご家族様に選択して頂くよう情報提供をハートページ等を用いてご案内します。 ○フォーマルサービスだけでなく、地域のインフォーマルサービスの情報提供も細かく行います。	○個人情報の入った物の郵送等の際は必ずダブルチェック、声かけを行い誤送付等が無いよう細心の注意を職員全員が払い個人情報保護に努めます。 ○虐待を疑われるケースについては行政、各機関と連携しながら早急に対応を行います。
実績	介護保険事業所の選択にあたっては、パンフレットやハートページ等の資料を掲示し、公正中立性の確保を実践しました。地域にある社会資源の情報を、生活支援コーディネーターや地域交流と連携しながら情報共有し必要時に情報提供を行う事が出来ました。	虐待の疑われるケースについては内部で良く相談をし、区と密に連携を取りながら早期に対応する事ができました。個人情報漏洩の無いように、確認作業を必ず2名で行い様々な個人情報の取り扱いについて各職員が細心の注意を払い業務を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○アセスメントを綿密に行い、ご利用者様の「出来る力(残存能力)」を最大限に引き出し、生活に活かせるようにその方を取り巻く環境や地域との関わりも把握しながら住み慣れた地域で継続した生活が送れるようお手伝いをします。	○なるべくADL機能を維持した状態で住み慣れた地域での生活が永く送れるよう、重度化の予防や介護者の介護負担の軽減(レスパイトケア)も視野に入れながら、支援を行っていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	200名	90名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和5年度「横浜市野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,218,534		21,218,534	17,509,562	3,708,972	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	200,000		200,000	43,600	156,400	
雑入	270,000	0	270,000	446,933	△ 176,933	
印刷代	70,000		70,000	206,428	△ 136,428	
自動販売機手数料	200,000		200,000	240,505	△ 40,505	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	26,088,703	0	26,088,703	18,000,095	8,088,608	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,553,633	0	12,553,633	0	12,553,633	
本俸	9,312,633		9,312,633		9,312,633	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
手当計	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
健康診断費	26,000		26,000		26,000	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000		15,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,509,395	△ 209,395	
旅費	1,000		1,000	2,349	△ 1,349	
消耗品費	500,000		500,000	354,944	145,056	
会議賄い費	1,000		1,000	0	1,000	
印刷製本費	80,000		80,000	74,291	5,709	
通信費	280,000		280,000	270,009	9,991	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	60,000		60,000	78,375	△ 18,375	
図書購入費	9,600		9,600	0	9,600	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	66,240	53,760	
職員等研修費	10,000		10,000	6,454	3,546	
振込手数料	5,000		5,000	533	4,467	
リース料	190,000		190,000	192,480	△ 2,480	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
地域協力費	30,000		30,000	30,000	0	
その他			0	425,320	△ 425,320	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	461,866	538,134	
運営協議会経費	42,000		42,000	41,938	62	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	958,000		958,000	419,928	538,072	
その他			0		0	
管理費	3,100,000	0	3,100,000	2,501,218	598,782	
光熱水費	1,402,917		1,402,917	1,110,072	292,845	
清掃費	600,000		600,000	447,779	152,221	
機械警備費	182,490		182,490	182,490	0	
設備保全費	614,593	0	614,593	614,593	0	
空調衛生設備保守	122,179		122,179	122,179	0	
消防設備保守	61,090		61,090	61,090	0	
電気設備保守	49,296		49,296	49,296	0	
害虫駆除清掃保守	37,886		37,886	37,886	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	344,142		344,142	344,142	0	
共益費			0	0	0	
その他	300,000		300,000	146,284	153,716	
修繕費	474,000		474,000	272,661	201,339	予算：指定額
公租公課	1,004,291	0	1,004,291	1,070,248	△ 65,957	
事業所税			0		0	
消費税	1,004,291		1,004,291	1,070,248	△ 65,957	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,431,924	0	19,431,924	5,815,388	13,616,536	
差引	6,656,779	0	6,656,779	12,184,707	△ 5,527,928	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	43,600	156,400	
自主事業費 支出	958,000	0	958,000	419,928	538,072	
自主事業 収支	△ 758,000	0	△ 758,000	△ 376,328	△ 381,672	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	240,505	△ 40,505	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	191,600	0	191,600	232,105	△ 40,505	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,117,061		23,117,061	19,275,578	3,841,483	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	149,870	4,130	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,865,521		5,865,521	4,217,894	1,647,627	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000	301,700	△ 1,700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000	60,500	39,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10000		2,035,000	3,800	2,031,200	
雑入	0	0	0	100,000	△ 100,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	100,000	△ 100,000	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	31,581,582	0	31,581,582	24,109,342	7,472,240	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,033,085	0	24,033,085	0	24,033,085	
本俸	17,877,812		17,877,812		17,877,812	
社会保険料	2,600,000		2,600,000		2,600,000	
手当計	3,484,273		3,484,273		3,484,273	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,200,000	0	1,200,000	1,143,202	56,798	
旅費	10,000		10,000	6,400	3,600	
消耗品費	241,000		241,000	116,252	124,748	
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	140,000		140,000	272,836	△ 132,836	
通信費	230,000		230,000	217,929	12,071	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	250,000		250,000	133,866	116,134	
職員等研修費	18,000		18,000	2,980	15,020	
振込手数料	1,000		1,000	203	797	
リース料	80,000		80,000	78,426	1,574	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	314,310	△ 314,310	
事業費	1,999,000	0	1,999,000	1,297,847	701,153	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	900,000		900,000	435,605	464,395	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	149,870	4,130	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	208,372	106,628	
その他			0	0	0	
管理費	1,100,000	0	1,100,000	664,871	435,129	
光熱水費	548,124		548,124	295,082	253,042	
清掃費	340,000		340,000	119,029	220,971	
機械警備費	48,510		48,510	48,510	0	
設備保全費	163,366	0	163,366	163,366	0	
空調衛生設備保守	32,477		32,477	32,477	0	
消防設備保守	16,238		16,238	16,238	0	
電気設備保守	13,104		13,104	13,104	0	
害虫駆除清掃保守	10,070		10,070	10,070	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	91,477		91,477	91,477	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	38,884	△ 38,884	
修繕費	126,000		126,000	72,478	53,522	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	28,458,085	0	28,458,085	3,178,398	25,279,687	
差引	3,123,497	0	3,123,497	20,930,944	△ 17,807,447	

自主事業費 収入	410,000	0	410,000	366,000	44,000	
自主事業費 支出	1,369,000	0	1,369,000	793,847	575,153	
自主事業 収支	△ 959,000	0	△ 959,000	△ 427,847	△ 531,153	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 野七里地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:野七里地域ケアプラザ

2023年4月1日～ 2024年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	2,000	2,500	-500	14,000	11,000	3,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000	2,500	-500	14,000	11,000	3,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	12,500	12,300	200			0			0
	事務費			0	150		150	400	380	20			0			0
	事業費			0	100		100	400	0	400			0			0
	管理費			0	200	215	-15	400	390	10			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	450	215	235	13,700	13,070	630	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	1,550	2,285	-735	300	-2,070	2,370	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。新たなボランティア発掘し地域に出向き、生きがい作りや介護予防もめざす。	1：高齢者	5	区内7館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。シニア世代の地域デビューのきっかけ作りまたは、自身のボランティア活動の励みとして活用してもらう。3月上旬実施予定。	1	15
2	野七里パソコンクラブ迷人会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	パソコン初心者向けに講座を開催。パソコンを使った新たな趣味や特技をとした生きがい作りをめざす。	5：地域	1	パソコン横浜の協力で地域の万達が楽しみながらパソコンをつかえるように基礎から教えて貰う。自分達の作品が出来る喜びや達成感を感じてもらう事で生きがい作りや居場所としての引きこもり防止をめざす。毎月第2・4火曜日午前開催。	24	305
3	げんきっこひろば	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、集団生活に入る前の子どもが社会性を身につける場として、また、ボランティアを通した地域との交流を目的とする。	3：養育者及び乳幼児	5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。季節の行事を取り入れて親子でゆっくりくつろぎながら、情報交換の場や相談の場としてまた同世代の子どもと関わる場として利用してもらう。毎週金曜日開催。現在はコロナの為午前のみ。	48	803
4	ほのぼのコンサート	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	世代や環境の違う人達の交流を目的としたコンサート。世代を超えて楽しい時間を過ごす為の居場所づくり	5：地域	1.2.3.4.	近隣保育園・貸室利用団体・近隣の介護施設・わ〜くらぶさかえのみなさんと近隣の方があつまって、コンサート(音楽)を通して交流を深める。9月開催予定。	1	46
5	庄戸小福祉教育	平成31年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の学校の子ども達への福祉啓発・地域と学校とのつながりを作る。	4：子ども・青少年	5	庄戸小4年生に向けて、包括・地域のキャラバンメイトと共催で高齢者の多い地域柄を考え、認知症サポーター養成講座を行う。11月開催予定。	4	212
6	小さなアーティスト展	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいのある子どもから大人まで自由に表現できる場をつくりたい！との思いを込めて実施。ここから発展して障がいの有無に関わらず子ども達が大きな作品をつくり、展示していきたい。	2：障害児・者	4.5	区社協・リリース共催。栄区内の個別級と特別支援学校および栄区内の施設の利用者の作品を展示。障害があっても支援されるだけでなく地域に向けて出来る事がたくさんある事を周知する機会を作る。	1	431

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	ボランティア養成講座	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域やケアプラザの自主事業で新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。	5：地域	7	地域の中で活動を考えている人たちの後押しをする講座となるよう、多岐に渡って内容を検討し、その中から自分の興味のある事や得意な事を活動に結び付けてもらう。	0	0
8	編み編みの会	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	編み物好きな人や編み物を初めてする人が集まりお互い教え合いながら作品を作る。趣味を通じた居場所作りをめざす。	5：地域	1	毎月第4金曜日に集まり、思い思いの作品を作っていく。講座形式ではなく、お互い教えたり教えて貰ったりしながら会の絆を深め、ゆくゆくは自主団体として活動してもらう予定。	18	210
9	のしちり散歩	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	健康作りの一環として、栄区周辺の風光明媚な場所や史跡を歩く。一人で黙々と歩くのではなく、「散歩仲間」と一緒に交流を深めながら歩く。第4期地福計画の「地域とのつながりを通じた健康作り」をめざす。	5：地域	1	今年度は本郷ふじやま公園歴史探訪の会とコラボし、昨年度の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ゆかりの地を巡る。	5	81
10	山野草とお花を楽しむ会	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の自然にふれながら、おしゃべりを楽しみつつ歩く事で、健康づくりと仲間作りをめざす。	5：地域	1	のしちり散歩参加者の中で山野草に詳しい方に説明してもらいながら、地域の里山を歩く。共通の趣味である花を通してお喋りを楽しみながら楽しく歩く。	2	44
11	公園deお気軽健康体操 ～公園にある健康器具を使って～	令和4年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	公園に設置している健康器具を使って健康作りをおこなう。コロナ禍で出かける事がなくなった方達の健康維持も目的のひとつ。	5：地域	1	第1・3木曜日に矢沢なかよし公園に集まり、公園に設置している健康器具を使いながら健康作りを行う。	23	508
12	小学生の保育士体験		1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	自分より年下の子どものお世話をする事で優しさや労わりの気持ちを育むと同時に職業体験として将来の職業について考える機会にする。	4：子ども・青少年	5	近隣保育園にお願いして半日保育の仕事を経験してもらう。	1	21

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	春だ！クイズラリーでお花見ウォーク♪(のしちり散歩～第8歩)	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	大人から子供までののしみながら、ウォーキングをする。異世代交流の場として、また、クイズを解きながら地域を巡る事で、わが町の良さを感じてもらう。	5：地域	1.2.3.4.	上郷地区センターをスタートし、地域を回りながら所定の場所でクイズを解く。当日は栄区オープンガーデンも開催しているため、そちらも楽しみながら時間内にゴールの上郷地区センターに戻ってくる。 5/14(土)上郷地区センター・庄戸コミュニティ	1	28
14	第4月曜日はポッチャの日	令和4年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	老若男女問わず楽しめるポッチャを通して多世代交流や、障がい者理解につなげる。	5：地域	1.2	毎月第4月曜日をポッチャの日として、月毎に参加者を募る。自分達でルールなどを勉強しながら、ゆくゆくはチームを編成し栄区主催のふれあいポッチャ大会出場・優勝を目指す。	12	279
15	野七里防災講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近いうちに必ず発生するという大震災や地球温暖化による気候変動にそなえて、日頃から防災について関心を持ち、まさかの時に備えられるよう意識してもらう。	5：地域	5	さまざまな視点から災害を捉えそれに対応するための講座を開催していく。	1	6
16	相手の話を聴いていますか？フォローアップ講座	令和4年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	令和4年度からはじめた傾聴講座を発展させて、障がいのある方達への理解やその対応方法について学ぶ。上東の地福計画に盛り込まれている障がい者理解につなげていく	5：地域	2	障がいについて基本的な説明から様々な事例を含めてその対応方法を学ぶ。	0	0
17	野七里パソコン相談会	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ショップになかなか相談に行けない方の為に、野七里PC迷人会後パソボラ横浜の協力で相談会を行う。遠くの家族と繋がるツールの一つであるパソコンやスマホの困り事解決でより有効に活用してもらう。	1：高齢者	2.5	パソボラ横浜の協力で、奇数月の第2火曜日午後に開催。1回2～3名限定で事前予約が必要。必ず身体の具合などで遠くに相談にいけない人限定に行う。	4	4
18	介護のあれこれ体験講座	令和5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	車椅子の操作法や移乗の仕方など、介護の基本を体験し自分達の生活はもちろん、地域のサロンや発災時に役立ててもらう。	5：地域	1	全4回講座。車椅子の操作方法や移乗の仕方、ベッドからの起こし方、歩行の際の誘導など、介護の基本について実際に体験しながら技術を身につけてもらう。	2	34

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	野七里ろばかふえ	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の介護をしている家族等がお互いに話ができる場や介護から離れる時間をもつことで気分転換が行えるような場所を作っていくことを目的とする	1:高齢者	.5.6	毎月第4水曜日13:30～15:30で実施。カフェ形式で行うが参加者の要望等も考慮し講座やイベントをカフェ内で実施も検討	12	93
20	介護者の集い	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	主に認知症の方を介護しているご家族を対象にグループワークや話し合いを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場を設ける	1:高齢者	5	認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行い、それぞれの悩みについて助言しあえる場を提供する。	3	25
21	行政書士相談会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の法律の専門家が成年後見制度や遺言の書き方、相談手続等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談	5:地域	1	地域の行政書士の協力のもと、毎月1回定期的に開催する。1回の相談につき30分程度を目処とし、地域包括支援センター職員と共に無料で相談に応じ、必要に応じてその後も継続的に支援していく。	9	21
22	近隣薬剤師と情報交換会	平成21年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	野七里ケアプラザ担当薬局の調剤薬局の薬剤師と顔の見える関係づくりを行う目的で情報交換会を定期開催する	6:事業者	1.5.7	近隣事業所も含め情報交換会を設定し、情報交換会を通じて顔の見える関係づくりとつながり作りを行う	1	20
24	新任ケアマネ研修	平成21年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区7ケアプラザと共催にて開催。概ね就労3年未満のケアマネジャーを対象に研修を実施。ケアマネジャーとして必要な知識の習得を目的として実施する	6:事業者	2.7	栄区主マネ分科会でテーマを選定。テーマと日程は未定	2	32
25	民生委員ケアプラザ情報交換会	平成21年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	野七里地域ケアプラザの包括担当エリアを担当している民生委員に地区ごとに集まってもらい、個別ケースの相談や地域状況、民生委員活動における悩み等を話し合える場とする。	5:地域	7	民生委員からの要望もあり、今年度より年に2回に変更し実施	3	32

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他	2：障害児・者 5：地域 6：事業者	3：養育者及び乳幼児 6：事業者

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	野七里ケアマネ勉強会	平成21年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーの活動に活かせる内容やテーマを選定し、勉強会を実施。知識の向上とケアマネジャーの横のつながりをもてるよう支援をしていく	6:事業者	2.7	ケアマネへのアンケートの結果、精神疾患への関わり等への興味があるとのことで、今年度は発達障害者支援センターを講師を依頼し発達障害の支援について学ぶ。	1	25
27	ワンコと一緒にみまもり隊	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域で犬の散歩をしている方が多く、飼い主さん同士のつながりができている。毎日の散歩が地域の見守りに繋がっていることを意識していただき、地域の緩やかな見守りを行っていく。	5:地域	1234	犬の散歩をしながら地域の緩やかな見守りを行う。犬の写真付き「ワンコと一緒にみまもり隊カード」を作成し、広報に掲載する。4年度は講座を行い見守りの意識づけを行った。5年度は公園に集まって情報交換をおこない仲間作りの機会を作る。	3	38
28	レコード鑑賞会 ザ・ドーナツ	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	集まった昔懐かしのレコードを聴きながら、おしゃべりしながらレコード整理を行う。普段利用のない地域の人がケアプラザに足を運ぶ外出の機会を作り、交流の場・仲間づくり・生きがいづくりを目指す。	1:高齢者	5	自宅で眠っているレコードの寄付を募り、集まったレコードを整理する。おしゃべりしながら懐かしのレコードを聴きながらおこなう。7月実施予定。	19	199
29	のしちり健康作り体操	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	姿勢改善をする事で転倒予防に繋げる。口腔機能向上・コグニサイズに寄る認知症予防も併せて実施し、エリアで心配されるフレイル予防にも意識を向けてもらう。	5:地域	1.5	エリア内3カ所で定期的に開催し、無理なく続けられる様にしている。講師は専門講師に依頼し、個人的な質問にも答えてもらう等、受診する程ではないが・・・にも対応してもらう。	46	224
30	イージー体操	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:優先的に取り組み	無理の無い動きで体幹を鍛え、高齢者のフレイル予防に繋げる。ケアプラザでの継続開催で、何かと相談もしやすくなる。	6:地域	1.5	月4回の継続開催。ケアプラザのスタッフと顔馴染みになり、交流も図られ、見守りにも繋げる。	48	469
31	認知症にならないための探究会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	3:優先的に取り組み	認知症の予防を科学的見地から学ぶ。家族の心配だけではなく、自身の意識を高めてもらう。	7:地域	1.5	地域のボランティア講師が『リコード法』を通して予防と改善について講義する。予防薬の最新情報などもいち早く取り入れ、知識として持てる。	11	103

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
32	災害時の食事を作ろう	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	4:優先的に取り組み	いつ起きるか分からない災害で、被災した時の食事について考え、実際に作って試食する。何かの経験があれば、もしもの時に少しでも気持ちに余裕が生まれるかもしれない。	8:地域	1.5	女子栄養大学の講師を招き、避難所となる場所で実際に作ってみる。	0	0
33	男性限定・初心者の調理講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	5:優先的に取り組み	男性高齢者で調理初心者を対象に実施。ご飯を炊いて、味噌汁を作る。作れるとの自信を持ってもらい、食事に対して興味を広げてもらう。	9:地域	1.5	町の先生を講師に、基本的な所から学んでもらう。少人数で実施し、細やかにサポートが出来る様にする。	2	14
34	野七里あじさいCAFÉ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上郷あじさい祭りに併せて開催。コロナが5類になり、以前と同じ生活に戻りつつある中、地域の方達の集いの場を提供する。また、貸室利用団体やボランティアの活動の場の提供も行う。	5:地域	1. 2、4	鎌倉紅谷の協力でクッキーとコーヒーを提供。ボランティアの流すレコードを楽しみながら、あるいは貸室利用団体の演奏や作品展覧を楽しみながら、思い思いに過ごしてもらい語らいの場とする。	1	149
35	上郷中学校総合学習	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	中学生が地域の課題を知り、自分達自身で何が必要か、何が出来るかを考える。中学生ならではの視点で、地域を良くする方法を考え、自分達ひとりひとりが地域を良くも悪くもする当事者なんだという事を実感してもらおう。	4:子ども・青少年	5	ケアプラザからは、地域の課題とそれに対する取組を紹介。それをヒントに自分達で何が出来るかを考え発表してもらう。	3	758
36	カレーの日	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	独居高齢者・高齢者世帯・生活困窮などで食に課題のある地域の方達が、ケアプラザと一緒に食事をする事で、食の楽しさや大切さを感じてもらおうと同時に見守りも兼ねる	5:地域	7	地域のボランティアの協力でみんなでカレーを食べる。初回は限定せず地域住民に周知を行い、その中から支援が必要な方や家族を見つける。	1	22
37	バレンタインコンサート	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の事業所や学校、サロンなど、多種多様な人たちが集まって、音楽を通じた交流を行う。異世代交流と地域とのつながりが目的	5:地域	1.2.4	コロナが5類になって、地域のイベントになかなか出て来ることができない利用者にも声をかけ、暖かい雰囲気の中お音楽演奏やゲームを通して交流する。	1	76

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
38	上郷中学校福祉教育	令和5年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	高齢化率の高い地域で、配慮の必要な方やお手伝いの必要な方にどのような対応をすれば良いかしってもらい、見守りの視野を広げる。また、福祉について考えるきっかけづくりを行う。	4：子ども・青少年	5	中学1年生にむけて、認知症サポーター養成講座を実施。認知症に限らず、支援や配慮が必要な方達に対しての対応方法や正しい知識を学んでもらう。	1	142
39	新春を祝う集い	令和5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ禍でなかなか集まる場が無かった地域の方達と一緒に新年を祝い、今年1年が良い年である事を願う。また、ボランティアの活動・交流の場としての目的も兼ねる。	5：地域	1.2.3.4	午前中は、太鼓や詩吟など新春らしい出し物で楽しんでもらい、午後は食事をとりながら交流の場を提供する	1	154
40	第2回上郷東ふくしほけんまつり	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域に向けて第4期地福計画の周知と活動団体の紹介を行い、地域活動について興味をもってもらい、参加してもらう事がねらい。上東地区社協主催、上東連合町会、上東・つながるプラン共催事業	5：地域	1.2.3.4	活動内容の掲示や、健康測定、ポッチャ体験カフェコーナー、キッズコーナーなど楽しみながら地域の活動をしってもらい、福祉に触れる場とする。	1	170